



インターネットでの情報提供			
提供予定日		10月18日(金)	
平成25年10月17日(木) 県政記者クラブ配布資料			
担当課	担当	担当者	電話番号
国際戦略推進課	総括管理監	高橋 洋子	直通 058-272-8173 内線 2351

## 「飛騨・美濃じまん海外戦略プロジェクト」

### 知事の海外訪問（インドネシア、シンガポール、タイ、台湾）について（4）

本県では、平成21年度より、官民が協働し主に成長著しいアジアをターゲットとして「観光・食・モノ」を一体化した総合的な岐阜県PRを展開し、海外誘客と県産品の輸出向上につなげる「飛騨・美濃じまん海外戦略プロジェクト」を推進しています。

この取組みの一環として、知事が民間事業者と共に、インドネシア、シンガポール、タイ、台湾の4ヶ国・地域を現在訪問していますので、その活動状況を下記のとおりお知らせします。

#### 記

【日 程】 平成25年10月11日(金)～18日(金) 8日間

【目 的】 観光誘客、県産品・農産物輸出の促進

#### 【主な内容（知事日程）】

##### <インドネシア>

- ・在インドネシア日本国大使公邸における岐阜県交流会開催（観光、県農産物および地場産品紹介）
- ・インドネシアで初開催の観光見本市「ジャパン・トラベル・フェア」参加
- ・著名デザイナーと現地旅行会社が主催する岐阜県PRイベントに出席

##### <シンガポール>

- ・飛騨牛海外推奨店認定式（高級日本食レストラン「きしやう 葵匠 Ki-sho」）
- ・格安航空会社AirAsiaとオンライン旅行会社Expediaの合弁会社「AirAsiaExpedia」訪問

##### <タイ>

- ・高級ホテル日本食レストラン「きさら」での岐阜県・飛騨牛フェア開催
- ・県内からの進出企業関係者等との意見交換

##### <台湾>

- ・台湾旅行博「ITF」視察、観光事業者との面談
- ・台湾政府外交部との面談

#### 【民間等からの参加者】

50名（農業・食品関係者、地場産品、蔵元関係者、観光事業関係者、市町村関係者、岐阜県議会議員など）

## <10月15日(火) シンガポール>

### ■経済人との面談

○日時

10月15日(火) 10:00~10:20 (現地時間)

○場所

セント・レジス

○面談者

Kwek Leng Joo (クエック・レンジュ) City Developments Limited (CDL) 社長

○同席者

安藤俊英 在シンガポール日本大使館次席・公使参事官

○出席者

知事、観光交流推進局顧問

○クエック社長について

- ・クエック社長は、シンガポールで著名な経済人であり、公的な役職を多数歴任するなど、シンガポールの有力者。また、アマチュアカメラマンとしても高い評価を受けており、作品の収益を慈善活動に寄付する活動も行っている。
- ・同氏は、2009年と2010年に各1回岐阜県を訪問。以降、シンガポールでの本県のプロモーション活動にアドバイスをいただくなど、本県の取組みを応援いただいている。
- ・2010年8月には、在シンガポール日本大使館の文化紹介施設 Japan Creative Center (JCC) において、同氏が本県で撮影した写真を用いて、岐阜県写真展「GIFU Unforgettable～忘れえぬ岐阜～」を一ヶ月間開催した。

○主な発言

[知事]

- ・岐阜県がシンガポールでプロモーションを始めて以降、クエック氏には本県の取組みを継続して応援いただいております。感謝しています。シンガポール等からの観光客数が増加するなど成果が出ているが、今後の本県の取組みについて、意見を伺いたい。

[クエック社長]

- ・観光客数の点では、岐阜県のポテンシャルから考えると、まだ少ない。もっと増えるはず。
- ・インドネシアを新たなターゲットに加えた知事の考えに同意する。
- ・シンガポール、タイ、インドネシア等のターゲット国で、各国の現地の人と一緒にプロモーションを展開すると、より効果が出るのではないかと。
- ・外国人観光客の岐阜県での受入整備の点では、コーヒーショップを活用するとよい。バス情報など目的地への行き方等を英語で案内できるようになれば、外国人にとって便利。
- ・飛騨牛の販路開拓の可能性はもっとある。当地でナンバー1だと思っている日本料理シェフも知っている。

### ■JETROシンガポール事務所、JNTOシンガポール事務所、CLAIRシンガポール事務所関係者との昼食懇談

○日時

10月15日(火) 12:00~13:45 (現地時間)

○場所

エノテカ・ル・オペレッタ

○面談者

長谷部雅也 JETROシンガポール事務所長、椎野幸平 JETROシンガポール事務所 次長  
真鍋英樹 JNTOシンガポール事務所長、加藤英彦 JNTOシンガポール事務所 次長

足達雅英 CLAIRシンガポール事務所長

○出席者

知事、村下貴夫 県議会副議長、玉田和浩 県議、中村一 滝元館遊季の里社長、加藤孝義 岐阜県園芸特産振興会花き部会長、神野達雄 JETRO岐阜貿易情報センター所長、県観光交流推進局顧問

○概要

- ・シンガポールやブルネイとの貿易等ビジネス活動を促進する取り組みを行っているJETROシンガポール事務所長、シンガポール、マレーシア、インド等からの日本への観光客増加を図るための活動を行っているJNTOシンガポール事務所長、アセアン各国をカバーし日本の自治体の各種取組みを支援しているCLAIRシンガポール事務所長等と昼食を取りながら、各分野・各国の事情について話を聞くとともに、本県がこれまで行ってきた、「飛騨・美濃じまん海外戦略プロジェクト」の様々な取組み、今後の展開等について意見交換を行った。

## <10月16日(水) タイ>

### ■県内進出企業関係者等との意見交換会

○日時

10月16日(水) 10:00~11:30 (現地時間)

○場所

JETROバンコク事務所

○面談者

川合修平 美濃工業(株) MINO (THAILAND) Co.,Ltd., President

岸下昇 ハビックス(株) HAVIX TRADING (Thailand) Co.,Ltd., Managing Director

鐘ヶ江正知 ムトー精工(株) MUTO (Thailand) Co.,Ltd., Managing Director

齊藤浩 (株)丸順 THAI MARUJUN CO.,LTD., President

梶浦喜好 シーシーアイ (株) CCI Automotive Products Co.,Ltd., Managing Director

岩田俊典 太平洋精工 (株) PEC Manufacturing (Thailand) Ltd., Managing Director

田中秀明 十六銀行市場国際部課長代理 (タイ・カシコン銀行ジャパンデスク)

三矢健二 大垣共立銀行バンコック駐在員事務所長

井内撰男 JETROバンコック事務所長

○出席者

知事、村下貴夫 県議会副議長、矢島成剛 県議、小川恒雄 県議、森正弘 県議、佐藤武彦 県議、野島征夫 県議、水野正敏 県議、村上孝志 県議、田中勝士 県議、神野達雄 JETRO岐阜貿易情報センター所長、県観光交流推進局長、県国際戦略推進課長

○概要

- ・知事や各県議会議員は、タイに進出している岐阜県企業関係者から活動状況や課題、今後の展望等について、JETROバンコック事務所長からはタイやアセアンの経済等の現状について話を聞いた後、意見交換を行った。
- ・知事は、タイにおける「飛騨・美濃じまん海外戦略プロジェクト」の成果等について説明し、県からは今後の取組みへの協力を依頼した。

○主な発言

[知事]

- ・今回がタイでの3回目のトップセールスになる。タイから岐阜県への観光客数(宿泊者数)は、昨年22,300人を超え、プロモーション前(H20年)から約2.5倍となり、空港や港がある福岡県を上回るなど、着実に成果が出ている。
- ・飛騨牛については、一度アクシデント(口蹄疫問題)があり進んでいなかったが、昨年から再開し、今後タイでの販売に力を入れていく。富有柿は、タイの百貨店で売れている。

- ・タイをはじめ県内企業の海外での活動の支援については、JETROとも連携しながら実施していきたい。

[井内所長]

- ・タイ経済は、一昨年の大洪水からV字型に復興し、GDPが2011年の0.1%から2012年は6.5%となった。今年は3%台後半の見込み
- ・タイのインフラはそれなりに整っており、投資環境もバランスが取れている。部品や素材などの裾野産業も集積しタイの中でほとんど調達できる。製造業の拠点として、多くの企業が進出している状況。相対的に見て、タイは魅力がある。
- ・個人所得は上昇しており、富裕者層が増えているため、市場を狙って小売業やサービス業も多く進出している。日本食レストランも多く、毎年100店舗以上増加しており、今年は1800店舗程になると予想している。経営は日本人とタイ人が半々。
- ・企業にとっての共通課題は人手不足。少子高齢化も急速に進んでいる。

[県内進出企業]

- ・人員確保が非常に難しい。ネームバリューがない中小企業では募集をかけても優秀な人材が集められない。
- ・人件費は日本の1/5~1/6だが明らかに人が足りない。従業員の平均年齢は36~37歳で子供は1~2人。一方で彼らの兄弟は7~8人なので、一世代で子供の数が激減したことになり、5~6年先はより人手不足が深刻になる。今、数年後の事業計画を立てた場合、どの会社も6~7%の成長を見込めると思うが、世界が経験したことのないような急速な人手不足問題への対応がタイの課題
- ・20数年前は、タイでは労働集約型の事業を行っていたが、人員不足の問題もあり、現在は本社より自動化が進んでいる。タイは技術の発信基地になっている。
- ・タイ政府も、外国人労働者を使わないと長期的に成長できないことはわかっているが、具体的な対策は明らかでない。外国人労働者を使うと、部品を輸入する際の関税免除など様々な投資に係る恩恵を受けられなくなるなど、タイ人を優遇する政策を取っており、全体の解決策が見えない。
- ・会社は「人」。モノを作るのもメンテナンスも結局は人であり、人のレベルアップに対する投資が必要。
- ・トップの意向を理解できるタイ人の幹部を育てたい。タイ人従業員の感情を汲み取るには、タイ人でないと難しい。

## ■駐タイ王国日本国大使との昼食懇談

○日時

10月16日(水) 12:00~14:10 (現地時間)

○場所

駐タイ王国日本国大使公邸

○面談者

佐藤重和 駐タイ王国日本国大使 他3名

○出席者

知事、村下貴夫 県議会副議長、足立能夫 全国農業協同組合連合会岐阜県本部運営委員会会長  
桑田博之 全国農業協同組合連合会岐阜県本部長、県農政部長、県観光交流推進局長、県観光交流推進局顧問

○概要

- ・佐藤大使と、岐阜の食材を使った昼食を取りながら、本県の農産物の輸出促進や観光誘客に関する取組みと成果、ビザ免除など国の取組みと今後の動向や対策等について意見交換を行った。

## ■泰国岐阜県人会との面談

○日時

10月16日(水) 15:00~16:00 (現地時間)

○場所

大垣共立銀行バンコック駐在員事務所

○面談者

伏屋和政 会長、村瀬公一 副会長（事務局長）、中尾大輔 会員、中野正三 会員、杉浦悟朗 会員  
三矢健二 会員

○出席者

知事、村下貴夫 県議会副議長、県観光交流推進局長、県国際戦略推進課長

○概要

- ・知事は、2003年に設立され約55名の会員からなる泰国岐阜県人会の幹部等と面談し、県人会の活動について話を聞くとともに、今後の県との連携や「飛騨・美濃じまん海外戦略プロジェクト」への協力等について意見交換を行った。

○主な発言

[知事]

- ・昨年、岐阜県で開催したぎふ清流国体には伏屋会長に応援に駆け付けていただき、感謝申し上げます。世界にある岐阜県人会の中で、タイの県会話は歴史が長く、今後もいろいろな面で相談させていただきたい。例えば、先日の県議会では、世界中の岐阜県人会がどこかで集まって県人会サミットを開催したらどうかという提案があった。
- ・県が「飛騨・美濃じまん海外戦略プロジェクト」を開始して丸4年が経った。タイでは、旅行見本市への出展や、百貨店での県農産物のフェアを開催するなど取組んできた。今後も粘り強く、継続的に行っていきたい。
- ・タイ人観光客は、岐阜県でも急増しており、去年は22,300人程で今年は去年から倍増するのではないかと期待している。この後開催する「岐阜県・飛騨牛フェア」にも伏屋会長等に参加いただくが、飛騨牛や観光振興など、今後も県人会の皆さんにもご支援いただきながら、益々頑張っていくたい。

[県人会]

- ・外国に住んでいると、普段日本でなかなか会えない人に会えるのはとても嬉しいこと。今回はスケジュール等の関係で希望する会員の全員が知事と会えなかったのが、次回タイを訪問される際には、是非、多くの会員と会っていただきたい。
- ・岐阜県出身者が経営しているレストランを2つ知っている。長蛇の列ができる有名などころもある。

## ■岐阜県・飛騨牛フェアの開催

○日時

10月16日（水）18：30～21：00（現地時間）

○場所

きさら ＊コンラッド・バンコク・ホテル内の高級日本料理店

○主催者

岐阜県、岐阜県農林水産物輸出促進協議会

○出席者

約150名

◇タイ関係者（約110名）

タイ政府・行政関係者、旅行業界関係者、メディア関係者、レストラン・流通事業者、大使館関係者 等

◇岐阜県関係者（約40名）

知事、村下貴夫 県議会副議長、玉田和浩 県議、矢島成剛 県議、小川恒雄 県議、森正弘 県議、佐藤彦彦 県議、野島征夫 県議、水野正敏 県議、村上孝志 県議、田中勝士 県議、足立能夫 全国農業協同組合連合会岐阜県本部運営委員会会長、桑田博之 全国農業協同組合連合会岐阜県本部長、河本晃 全国農業協同組合連合会岐阜県本部営農販売支援部長、川尻哲男 全国農業協同組合連合会岐阜県本部畜産部長、加藤孝義 岐阜県園芸特産振興会花き部会長、中村一 滝元館遊季の里社長、堀田茂樹（有）レイク・ルイーズ社長、神野達雄 J E T R O岐阜貿易情報センター所

長、水野岳(株) 三千盛専務取締役、鈴木喜登・小川智子 BB&B社販売担当(中島醸造(株)の流通事業者)、家田学 家田紙工(株)社長、岩原崇 イワトー(株)社長、吉内雄志 Utsuwa Thailand マネージャー(土岐市陶磁器卸商業協同組合)、県農政部長、県観光交流推進局長 県観光交流推進局顧問、県国際戦略推進課長 等

#### ○行事について

- ・タイにおける飛騨牛の輸出拡大、岐阜県の観光資源や果物等の食、地場産品の知名度向上と誘客促進、取引促進のため、現地の流通業者、レストラン関係者、各業界関係者やメディア、影響力のある政府関係者等を対象とした、「岐阜県・飛騨牛フェア」を開催した。
- ・フェアでは、飛騨牛のほか、13種類の食材(鮎、柿、りんご、夏いちご、栗、トマト、しいたけ、えだまめ、ほうれんそう、ねぎ、きゅうり、にんにく、ベー麺)のPRを行った。また、会場内に観光や地場産品(陶磁器、和紙、刃物、木工等)、地酒のブースを設け、「観光・食・モノ」を一体的にPRした。

#### ○概要

- ・知事による主催者挨拶、佐藤重和 駐タイ王国日本国大使とソムパット・クルパン 観光・スポーツ省大臣政務官による来賓祝辞に続き、同3人に加え、村下貴夫 県議会副議長、玉田和浩 県議、足立能夫 全国農業協同組合連合会岐阜県本部運営委員会会長、コンラッドGM等も加わった鏡開きと村下副議長による乾杯で歓談を開始した。
- ・続いて、桑田博之 全国農業協同組合連合会岐阜県本部長兼岐阜県農林水産物輸出促進協議会長が岐阜県から持ち込んだ各食材の特徴について紹介した後、きさらの進藤顕司 料理長ら料理人による「飛騨牛調理デモンストラーション(ステーキ)」が、来場者の目の前の鉄板で、進藤料理長の解説を交えながら行われ、飛騨牛ステーキが来場者に提供された。ステーキには、長蛇の列ができた。
- ・古田菜穂子 県観光交流推進局顧問からは、岐阜県の観光をはじめ、フェアに出展した地場産品や地酒等の紹介が行われた。
- ・飛騨牛など出展者が提供した豪華賞品等が当たる県産品プレゼント抽選会が行われた後、足立能夫 全国農業協同組合連合会岐阜県本部運営委員会会長による閉会挨拶により、フェアは終了した。
- ・岐阜県側参加者は、タイ側の来場者に対し、県産品や観光資源等について積極的にPRを行った。
- ・知事は、多くのタイ側来場者との懇談、TV局2社(Channel19, Channel13)のインタビュー対応(Channel19は英語放送用のため英語で応答)、有名ブロガー5名へのPRをはじめ、各種メディア等へのアピールも精力的に実施した。

#### ○主な発言

##### [知事挨拶]

- ・岐阜県は、2009年以来、タイで様々な取組みを行ってきた。今では、百貨店では県の果物を販売しており、飛騨牛といちごは昨年から本格的に輸出を開始している。
- ・旅行見本市「T I T F」への継続出展など、観光誘客の取組みも力を入れており、タイから岐阜県を訪れる観光客は急増している。今年は、(これまでで一番多かった)去年の倍以上となる、4万5千人から5万人のタイ人が本県を訪問いただけるのではないかと考えている。
- ・岐阜は、日本のまん真ん中に位置し、本物の日本を味わい、感じるができる。
- ・今日は飛騨牛や冷凍で持ってきた鮎など様々な食材を楽しんでいただき、また、岐阜のモノづくりも見ていただきたい。そして、次回は、是非とも岐阜にお越しいただきたい。

##### [佐藤大使祝辞]

- ・私が以前いた香港でも、岐阜県はプロモーション活動を展開している。今では、飛騨牛や富有柿は香港ですっかり定着している。
- ・岐阜県は、観光資源や農産物などの県産品に恵まれている。一つの県にこれだけいろいろなものが揃っていることに感心させられる。
- ・観光や食材等を通じて、日本とタイの関係が益々発展することを願っている。

##### [クルパン大臣政務官祝辞]

- ・岐阜の食生活について、タイ人にもっと教えてほしい。
- ・日本食は、バンコクだけでなく、タイ全国でとても人気がある。
- ・タイと日本の交流がもっと深まることを期待している。タイ人には岐阜県へ行き、本場を味わい、楽しんでほしい。

○タイ関係者の主な声

- ・岐阜県、特に高山と白川郷は、タイでは既に有名。多くのタイ人が行きたいと思っている場所
- ・飛騨牛は間違いなく素晴らしい。こんな柔らかい肉はこれまで食べたことがない。タイではどこで売っているのか？
- ・鮎は冷凍にして持ってきたとは思えないほどおいしい。タイ人にも受け入れられるはず。
- ・えだまめ、しいたけ、トマトは特に素晴らしい。トマトは甘味があってよい。（レストランオーナー）
- ・和紙製品の購入を検討したいので、今後密に連絡を取りたい。（タイで一番大きいと言われているホテルチェーン店）

○県出展者の主な声

- ・新たに考えた地酒のラベリングデザインについて、タイ人から好意的な意見を聞くことができた。
- ・（べー麺について）今回、冷たい麺を出してみたが、温かい麺が普通のタイ人にも美味しいと言ってもらえることができてよかった。
- ・フェアに出展してよかった。次回も参加したい。



岐阜県・飛騨牛フェア

／知事、佐藤大使、ソムパット・クルパン観光・スポーツ省大臣政務官等による鏡開き



岐阜県・飛騨牛フェア／岐阜県の食材をPR



岐阜県・飛騨牛フェア／飛騨牛の前に長蛇の列





岐阜県・飛騨牛フェア／地元マスコミの前で、知事が岐阜県をPR



駐タイ王国日本国大使公邸／知事と佐藤大使の懇談